

問題・解答用紙

受験番号	
------	--

臨床心理学・教育心理学（発達心理学を含む）

令和7年度 大学院教育学研究科 教育支援高度化専攻

入学試験【 前期 ・ 後期 ・ 第2次 ・ 第3次 】 問題・解答用紙

【臨床心理学コース】

(3枚のうち1)

採点	
----	--

問1. 以下の項目について説明しなさい。

(1) 純粋性(genuineness; Rogers, 1986)

(2) メタアナリシス

(3) DSM-5-TR

問題・解答用紙

受験番号	
------	--

臨床心理学・教育心理学（発達心理学を含む）

令和7年度 大学院教育学研究科 教育支援高度化専攻

入学試験【 前期 ・ 後期 ・ 第2次 ・ 第3次 】 問題・解答用紙

【臨床心理学コース】 (3枚のうち2)

採 点	
-----	--

問2. 以下の事例を読んで問いに答えなさい。

A（男子）は家庭環境も良く、人格も安定していると教師たちからは考えられている学業成績もよい中学2年生である。部活動はテニス部に所属して、真面目に活動の参加しており、学校の代表として試合にも出場していた。クラスでも他のクラスメイトとの関係は良好であった。

今年の夏休みも部活には真面目に参加し、後輩にも慕われるようになっていた。文武両道であり、クラスメイトの相談にもものごともある彼は教員からは安心してみていられる存在であった。

夏休みが終わる頃に、クラスが違う同級生B（男子）からあなたに相談があった。Bによれば、夜の繁華街でAを見かけたことがあるとのこと。Bは塾の帰りに偶然Aを見かけたがいつもの様子ではなく、他校の所属と思われる女子と一緒にあり、非常に親しいようにみえた。その後も何度か彼らの姿を見かけることがあり、少し年上の男性たちとも楽しそうに何か飲みながら騒いでいることもあるとのことであった。

新学期が始まり、学校での様子は時々遅刻することはあるが、本人はその理由を「塾に残って勉強をしていたため疲れることもある」と話している。保護者からも同じ理由が遅刻について告げられていた。試験で成績が下がることもなく、部活にも真面目に参加している様子であったが、その噂が学校で流れ始め心配する声も出始めており、スクールカウンセラーであるあなたにBから相談が再度あった。

(1) あなたが中学校でスクールカウンセラーとして働いている心理専門家であると仮定し、上記の出来事が起きたときにあなたができることは何か述べなさい。

問題・解答用紙

受験番号	
------	--

臨床心理学・教育心理学（発達心理学を含む）

令和7年度 大学院教育学研究科 教育支援高度化専攻

入学試験【 前期 ・ 後期 ・ 第2次 ・ 第3次 】 問題・解答用紙

【臨床心理学コース】

(3枚のうち3)

採 点	
-----	--

問3. いじめの定義の歴史的変遷についてまとめたうえで、文部科学省が出している現在の定義について説明しなさい。

問4. 自己効力感と自尊感情の相違点について述べなさい。

問5. 学校場面におけるコーディネーションについて説明したうえで、スクールカウンセラーが果たせる役割について述べなさい。